



Vol.196 発行: 2025.1.15 出雲市立総合医療 C 病院だより編集委員会

## 年頭のごあいさつ

出雲市病院事業管理者 杉山 章



あけましておめでとうございます。2025 年は比較的暖かい穏やかな幕開けとなりましたが、皆さまにはお健やかに新年を迎えられたこととお喜び申しあげます。

昨年、能登半島の震災は発生から早や 1 年を迎えましたが、9 月の豪雨も重なり、さらに甚大な被害が出ました。復興は道半ばであり、被災された皆さまが 1 日も早く通常の生活に戻られるよう、心より願うばかりです。世界を見ると、紛争が継続している地域や政権崩壊などのニュースもあり、政情は不安定で先は見通せません。一方で、パリオリンピックの開催、大谷選手の 50 本塁打・50 盗塁と MVP 獲得、広島被団協のノーベル平和賞受賞など明るいニュースもありました。今年はどうなるのでしょうか。

当院の昨年を振り返ってみますと、前年度に総務省から示されたガイドラインに基づき、「出雲市立総合医療センター経営強化プラン」を策定し、4 月から取り組みを開始したことがまず挙げられます。良質な医療を提供するためには健全な経営が不可欠であり、当院の現状と将来を見据えて持続可能な地域医療の提供に資することを目的として策定したものです。「地域で暮らす」を支える病院”をスローガンとして掲げました。高度急性期病院と連携しながら、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、「治し支える医療」に取り組めます。そのためには、回復期医療と在宅医療のさらなる充実を図ることが必要であり、具体的には、回復期医療では人材確保を行いながら回復期リハビリテーション病棟の充実を図り、念願の 365 日リハビリをスタートさせる予定です。在宅医療では医師 2 名、看護師 1 名の増員を受けて診療枠を拡大させる予定であり、さらに幅広く在宅医療を提供いたします。また、増加傾向にある高齢者の救急医療に対しては、それぞれの医師が専門性を発揮しながら、二次救急医療機関としての役割を果たしてまいります。急性期から在宅までの医療を一体的に提供することにより、スローガンの実現をめざしていきたいと考えています。

予防医療についても力を入れて取り組んでまいりました。昨年の年頭あいさつで、健診センター拡張について触れましたが、いよいよ 4 月にリニューアルオープンする運びとなりました。マンモグラフィ撮影室、乳腺エコー室を整備するとともに、産婦人科外来を移設し、健診センターと連結した「レディースフロア」を新設することにより、女性の受検者にリラックスして検査を受けていただける環境を整備いたします。1 日当たりの受検者枠数も拡張する予定であり、より多くの皆さまのニーズに答えていきたいと考えています。皆さまのお越しをお待ちしています。

今年、当院が平田博愛病院として産声を上げてから 73 年目を迎えます。さらに昭和 100 年という節目の年でもあります。開設以来、地域の皆さまに支えていただいたおかげで、当院はここまでたどり着くことができたと思っております。今後も地域医療を守っていくために、職員一丸となって進んで行く所存です。引き続き暖かいご支援をお願いするとともに、今年が皆さまにとってよりよい 1 年となりますことを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 重症者の命を守るための救急医療体制について

出雲市には、島根県全域で命にかかわる重篤な患者を受け入れる「三次救急医療機関」として、島根大学医学部附属病院、島根県立中央病院があります。いつでも救急患者を受け入れるためには、両病院で常に一定数のベッドを確保しておく必要があります。

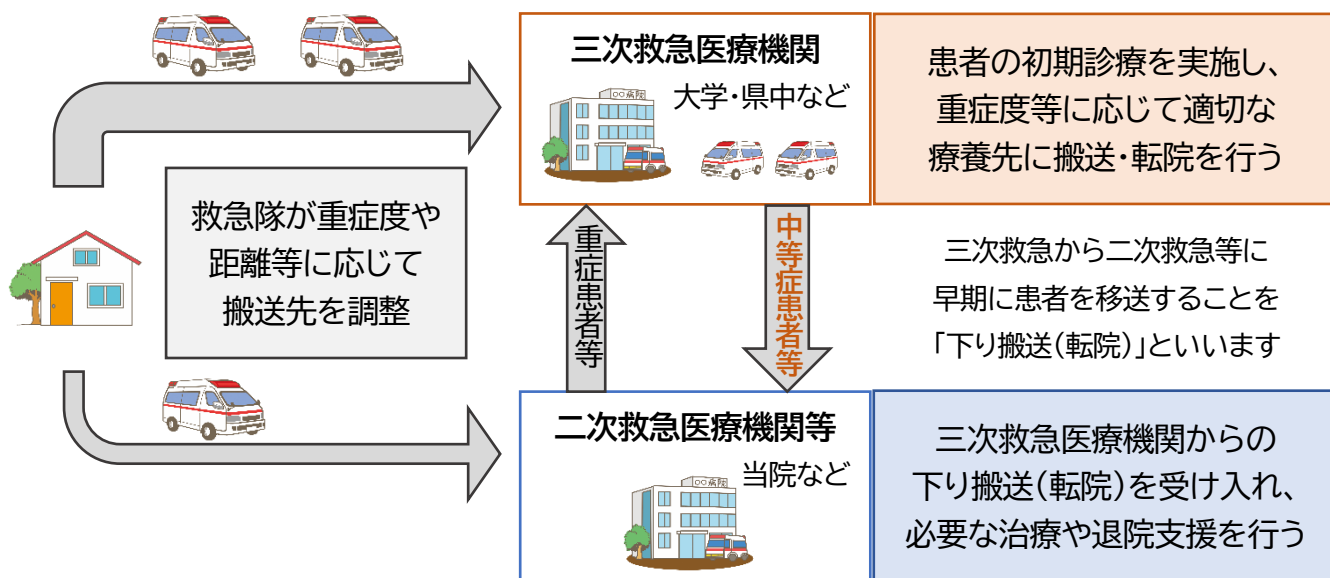
地域全体で「救急医療体制」を守るために、以下 2 点について、市民の皆さまのご協力をお願いします。

- 急を要さない症状の場合は、診療時間内にかかりつけ医等の医療機関を受診しましょう。
- 病状に応じた早期の転院にご理解、ご協力ください。
  - ・三次救急医療機関へ救急搬送された後、病状等に応じた適切な医療やケアを提供できる療養先への転院を、早い段階で提案される場合があります。
  - ・転院後も医療機関相互で連携して診療を行います。

広報いずも No.304（2024 年 7 月号）より

出雲市の救急医療の現状としては、高齢化の進展に伴い高齢者の救急搬送件数が増加し、中でも軽症・中等症の救急搬送が増加しています。そこで、病院の役割分担及び受入体制の確保のため、三次救急医療機関から適切な療養先への早期の搬送・転院を促進する必要性が指摘されています。

こういった状況を受け、令和 6 年度の医療制度改定では、三次救急医療機関に受診や搬送された患者の初期診療を行ったうえで、その重症度等に応じて二次救急医療機関等の適切な療養先に早期に搬送・転院する仕組みが作られました。



早期の搬送・転院をスムーズに行うには、三次救急医療機関と地域の病院との連携はもちろん、住民の皆さまのご理解・ご協力が大切になります。感染症の流行や医療体制の見直しなど、医療情勢が日々変化していく中で、当院も、地域の病院、診療所、介護事業所等との密な連携体制の強化に努めてまいります。

地域の救急医療を守るため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

# いずも縁結び PAY に対応します



いずも  
縁結び  
PAY

健康管理センターでは、令和7年2月より人間ドックや健康診断のお支払いの際に、出雲市デジタル地域通貨「いずも縁結びPAY」をご利用いただけます。なお、外来・入院医療費等にはご利用いただけませんのでご注意ください。

※その他のバーコード決済には対応していません。

健康管理センターは、令和7年4月にリニューアルオープンを予定しています。産婦人科外来、マンモグラフィ撮影、乳腺エコー検査を備えた「レディースフロア」を整備しました。新しい健康管理センターを楽しみにお待ちしております。

## 令和6年度出雲市職員採用試験【医療職】

総合医療センターでは、次のとおり出雲市職員採用試験（医療職）を実施します。採用試験の詳細は、病院総務課にお問合わせいただくか、当院ホームページをご覧ください。

### 1. 試験区分等

試験区分	採用 予定 人員	受験資格	
		年 齢	経 験・免 許・資 格 等 (いずれも学歴は問いません。)
看護師	4名	昭和54年4月2日以降に 生まれた人(満45歳まで)	看護師免許を有する人

### 2. 受験申込書受付期間

受付期間	備考
随時	ただし、採用予定人数に達した段階で終了します。

### 3. 試験の日時・試験会場

試験日	試験会場
応募者と調整のうえ、随時行います。	出雲市立総合医療センター

### 4. 試験の科目及び内容

作文試験、面接試験

### 5. 問い合わせ、申込書提出先

出雲市立総合医療センター 病院総務課  
電話 0853-63-5113



出雲市立総合医療センター  
ホームページ

出雲市 YouTube 公式チャンネルにて

「新人看護師の一日」を公開中です！

こちらのQRコードからご覧いただけます⇒



病院見学も  
随時募集中